



EON ONE Compact

ALL-IN-ONE PORTABLE PA
WITH PROFESSIONAL-GRADE MIXER

取扱説明書

Version 1.3



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

安全上の重要事項

1. 本マニュアルに記載されているすべての警告と指示に従ってください。
2. 本体を水の近くで使用しないでください。
3. 本体を水または液体の中にいれないでください。
4. 本体に直接エアゾールスプレー、クリーナー、消毒剤や殺虫剤を使用しないでください。メンテナンスは乾いた布で拭いてください。
5. 本体の通気口をふさがないように、マニュアルの指示に従って設置してください。
6. 熱源（ラジエーター、ストーブ、アンプ）などの近くに設置しないでください。
7. 安全のため、必ず付属の電源コードをご使用ください。
8. 電源コードは踏まれたり、挟まれる事の無いようにしてください。
9. 電源コードを抜く際は、コードを引っ張らず、プラグ部分を持って引き抜くようにしてください。
10. 製品受領時に外部に損傷（電源コード等を含む）が無いか確認してください。もし製品にダメージが有った場合、ただちに販売店へ連絡してください。修理を行わずに使用を続けると更なる深刻なダメージを被る恐れがあります。その状況で使用を続けた場合は、保証期間内でも保証外の対応となる場合が有ります。
11. アクセサリーやパーツは、メーカーが定めた物をご使用ください。
12. 長期間使用しない場合や、雷が発生した時はプラグを抜いてください。
13. 電源周りのトラブルや液体をこぼしてしまった時、高い湿度にさらされた時は、販売店に相談してください。そのまま使用を続けたり、無理に自分で修理を試みないでください。
14. 電源コードのプラグは抜き差し可能で、差し込むだけで使用できます。
15. 地域の法律に沿ってご使用ください。
16. 設置について疑問が生じた場合は、販売店に相談してください。

メンテナンスと修理

本製品は最新の電子技術と素材を使用しているため、それに応じたメンテナンスと修理を行う必要があります。機材へのダメージ、使用者へのケガを防ぐためにメンテナンス/修理はJBLの代理店にて行ってください。

注意！：この製品はFCC規則第15部に準拠しており、Class B digital deviceに認定されています。

本製品を使用すると高周波を発信する場合があります、設置場所および使用方法によっては、無線送信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ラジオやテレビの受信に干渉する場合は、環境に応じて使用するかどうかの判断、または下記の改善策をご検討ください。

- 受信アンテナの方向や位置を変える
- 装置と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに機器を接続する
- 販売店、またはテレビ・ラジオの技術者に相談する

目次

安全上の重要事項	2
メンテナンスと修理	3
はじめに	5
仕様	5
開梱とセットアップ	6
バッテリー交換手順	14
JBL Compact Connect アプリのダウンロード、インストレーション	15
アクセサリ	21
ケーブル	22
故障かな？と思ったら	23

はじめに

この度は JBL EON ONE COMPACT パーソナル PA をご購入いただき、誠にありがとうございます。EON ONE COMPACT は、プロフェッショナルスピーカー、4 チャンネル・ミキサー、Bluetooth コントロールを搭載した、バッテリー駆動が可能なコンパクトパーソナル PA システムです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

仕様

システム	モデル	EON ONE COMPACT
	構成	2way、8 インチ・ウーファー、1 インチ・ツイーター
	最大音圧レベル	112dB
	周波数特性	37.5Hz - 20kHz
	Bluetooth	オーディオ再生、コントロール
	USB	バッテリー充電
アンプ	出力(ピーク)	150W
ミキサー	ミキサー	4 チャンネル
	入力	XLR/TRS フォン・コンボx2 Hi-Z フォンx1 AUX ステレオミニx1
	出力	ヘッドホン(ステレオミニ)x1 パススルー(フォン)x1
	エフェクト	リバーブ、ディレイ、コーラス
バッテリー	充電時間	2.5 時間(シグナルなし)、6 時間(シグナルあり)
	連続使用時間	12 時間(1/8 ボリューム) 4 時間(最大ボリューム)
スピーカー	カバレッジ	100°x60°
	寸法(LxWxH)	291x255x399mm
	質量	8kg

開梱とセットアップ

開梱

輸送時の破損がないことを確認してください。万一破損が確認された場合は、配送業者と発送元にご連絡ください。

梱包には次のものが含まれています。

1. EON ONE COMPACT
2. 電源ケーブル
3. 取扱説明書

セットアップ概要

1. 本体を箱から取り出します。
2. 電源コードを本体に接続してプラグをコンセントに挿し込みます。
バッテリーの充電が開始され、**BATTERY LEVEL** メーターが下から上に繰り返し点灯します。充電が完了すると、電源の **ON/OFF** にかかわらず上までメーターが点灯します。
3. 信号を送る前に、**MASTER VOLUME** の緑色メーターが消えるまで左に回します。
4. 音源を入力端子に接続します。
5. **POWER** スイッチを **ON** にします。 **POWER** スイッチ **LED** と **POWER LED** が点灯します。
6. **CHANNEL SELECT** ボタンを使用してチャンネルを選択します。
選択したチャンネルの **CHANNEL SELECT LED** が緑色に点灯します。
7. **GAIN** つまみを右に回し、緑色メーターの端を目安に 12 時の位置に合わせます。
8. **MASTER VOLUME** を任意の位置までゆっくり右に回します。
9. **TREBLE**、**BASS**、**REVERB** つまみを回して音質を調整します。
10. **CH SELECT** ボタンを押して次のチャンネルを選択し、音質を調整します。すべてのチャンネルを同様に調整します。
11. **Bluetooth** を使用してデバイスの曲を再生する場合、デバイスの **Bluetooth** を **ON** にします。
12. **EON ONE COMPACT** の **Bluetooth** ボタンを押すと **Bluetooth LED** が点滅します。
13. デバイスから **EON ONE COMPACT** を探してペアリングを行います。
14. **Bluetooth** 経由でコントロールする場合、www.iglpro.com/eon-one-compact から **EON Compact Connect** をダウンロードしてください。
15. **MIX MODE** にするには、4 チャンネルすべての **CH SELECT LED** が点灯するまで **CH SELECT** ボタンを押します。
16. 各チャンネルのつまみを回してゲインを調整します。

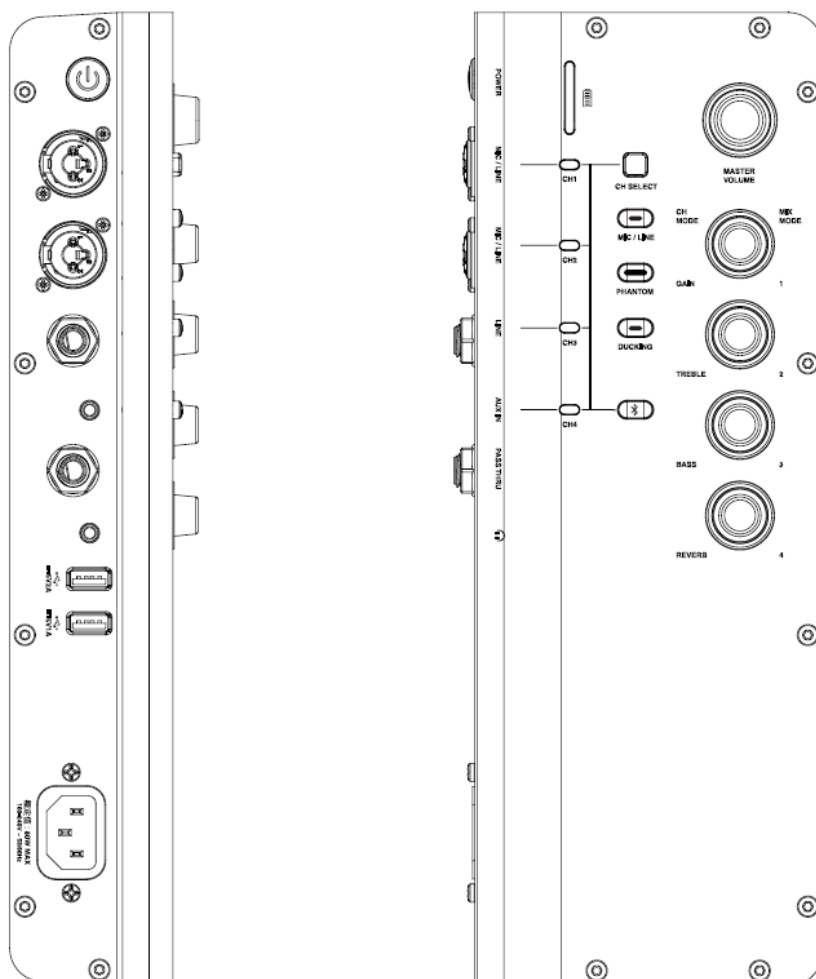
PA の基本

ミキサーは、入力チャンネルの信号をミックスして出力するデバイスです。異なるレベルの入力信号をミックスし、各チャンネルの音質を調整します。ミキサーからの信号はアンプ、さらにスピーカーに伝わります。EON ONE COMPACT はこれらの機能を 1 つにまとめた PA システムです

EON ONE COMPACT

EON ONE COMPACT のデジタルミキサー部はミキサーとパワーアンプから構成され、マイク、楽器、外部音源（MP3 プレーヤー、CD プレーヤー、Bluetooth 対応オーディオデバイス）などを接続することができます。

PASS THRU 出力を使用すると、複数の EON ONE COMPACT を連結することができます。



入力

EON ONE COMPACT には 4 つの入力端子が用意されています。

1. モノラル MIC/LINE (XLR コンボ) x 2
 2. Hi-Z (フォン) x 1
 3. AUX (ステレオミニ) x 1 (同時に接続した場合、Bluetoothデバイスが優先されます)
- すべての入力信号はミックスされ、スピーカー、ヘッドホン、PASS THRU に出力されます。
※コンデンサーマイクを使用する場合、入力は MIC/LINE 1 を使用し、ファンタム電源を有効にしてください。

チャンネルモードとパラメーターの変更

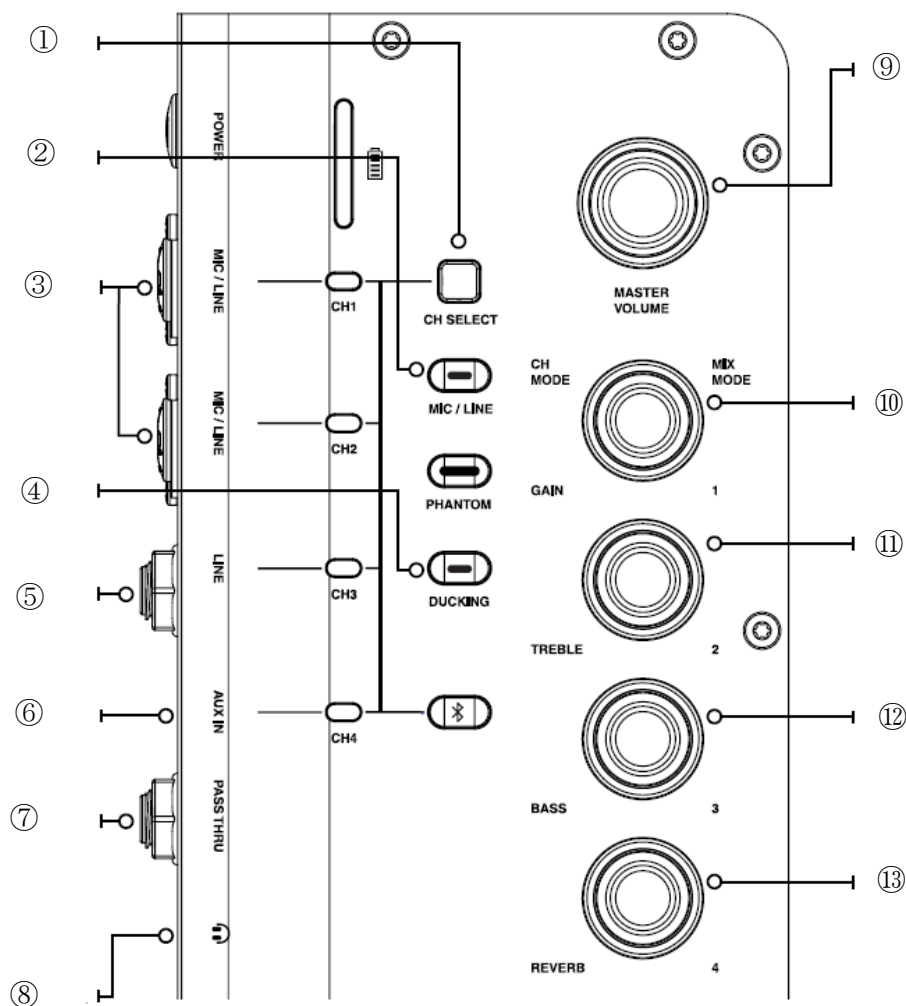
本製品には CHANNEL MODE と MIX MODE の 2 つのモードがあり、CH SELECT ボタンを押して選択することができます。

CHANNEL MODE

CH SELECT ボタンを押し、変更したいチャンネル (CH1 - CH4) を選択します。
各チャンネルの GAIN、TREBLE、BASS、REVERB を調整します。

MIX MODE

4 チャンネルすべての CH SELECT LED が点灯するまで CH SELECT ボタンを押すと MIX MODE になります (CH1 - CH4 の LED が点灯)。各チャンネルのつまみを回してゲインを調整します。



1. CH SELECT

CHANNEL MODE と MIX MODE を切り替えます。CHANNEL MODE のときは入力チャンネルを選択します。

2. MIC/LINE

MIC 入力と LINE 入力を切り替えます。

3. XLR フォン・コンボ入力端子

MIC 入力 (XLR) と LINE 入力 (TRS フォン) コンボ入力端子です。

4. DUCKING

ダッキング ON/OFF ボタンです。

5. LINE

楽器などを繋ぐ Hi-Z (フォン) 入力端子です。

6. AUX IN

外部音源を繋ぐ AUX (3.5mm フォン) 入力端子です。

7. PASS THRU

複数台の EON ONE COMPACT を連結する時に使用します。(各 ch の GAIN、MASTER VOLUME の影響を受けます)

8. ヘッドホン

ヘッドホン (3.5mm ステレオミニ) を繋ぎます。

9. MASTER VOLUME

マスターボリュームつまみです。

10. GAIN (CHANNEL MODE) / 1 (MIX MODE)

CHANNEL MODE 時は、選択したチャンネルのゲイン調整つまみです。

MIX MODE 時は CH1 のゲイン調整つまみです。

11. TREBLE (CHANNEL MODE) / 2 (MIX MODE)

CHANNEL MODE 時は、選択したチャンネルの高域調整つまみです。

MIX MODE 時は CH2 のゲイン調整つまみです。

12. BASS (CHANNEL MODE) / 3 (MIX MODE)

CHANNEL MODE 時は、選択したチャンネルの低域調整つまみです。

MIX MODE 時は CH3 のゲイン調整つまみです。

13. REVERB (CHANNEL MODE) / 4 (MIX MODE)

CHANNEL MODE 時は、選択したチャンネルのリバース調整つまみです。

MIX MODE 時は CH4 のゲイン調整つまみです。

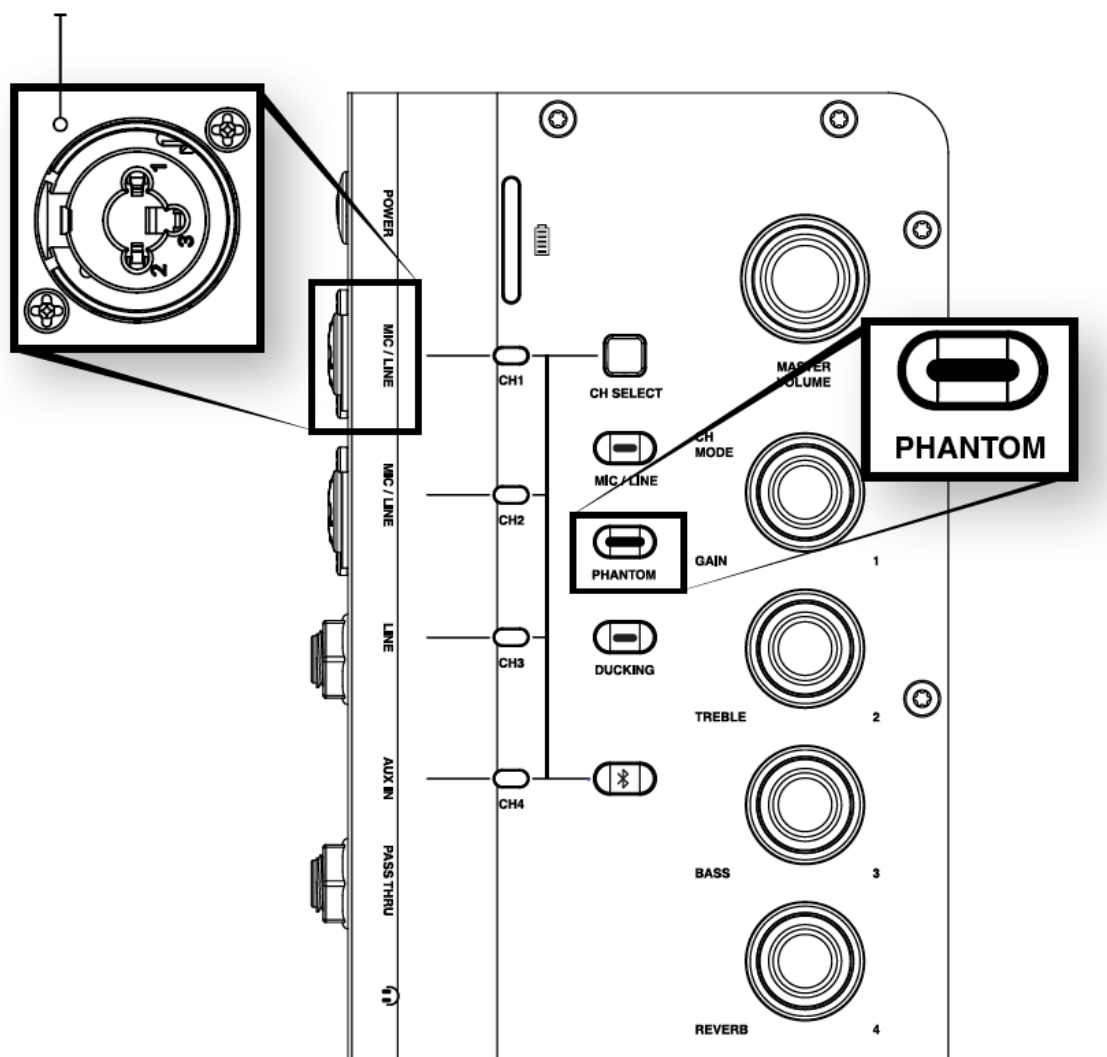
※DUCKING ボタンを押すと、CH1、CH2 に信号が入力された際に、CH4 (AUX と Bluetooth) の信号レベルを自動的に減衰させます。これにより、プレゼンテーションや会議の進行をスムーズに行うことができます。

ファンタム電源に関する注意事項

コンデンサーマイクを使用するとき MIC/LINE コネクターに供給されるファンタム電源が必要になります。本製品では CH1 XLR マイク入力端子に供給されます。

注意

コンデンサーマイクを繋ぐ前に、本製品と外部デバイスを保護するため、必ず MASTER VOLUME を最低レベルまで下げて PHANTOM ボタンを OFF にしてください。繋いだ後、PHANTOM ボタンを ON にしてから (+48V が CH1 XLR マイク入力に供給されます) MASTER VOLUME を上げてください。



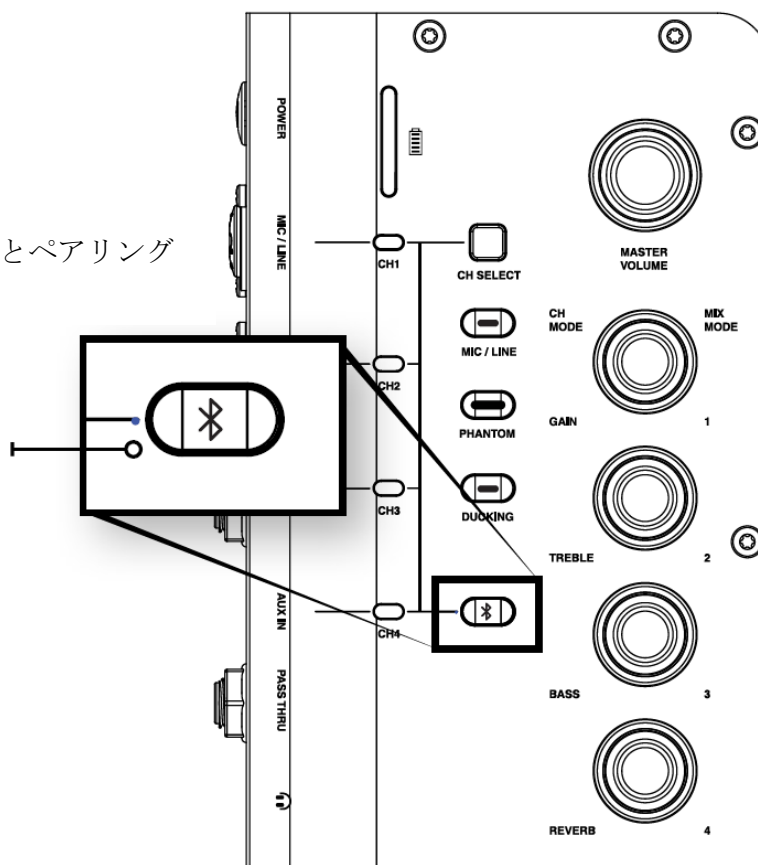
注意

ファンタム電源が ON になっているとき、CH1 XLR マイク入力端子にアンバランス信号を入力しないでください。XLR 端子の 2, 3 ピンに電圧がかかるため、接続したデバイスが故障することがあります。

Bluetooth 入力

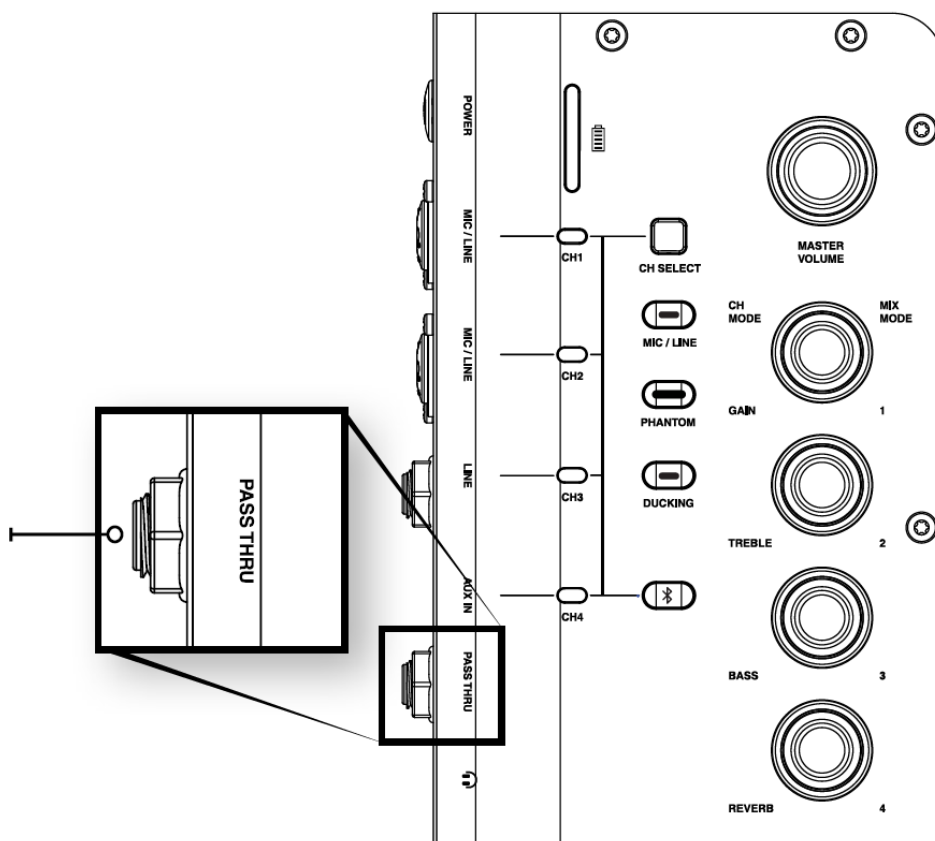
本製品は外部音源を再生したり、バックトラックとして使用するために、Bluetooth オーディオ再生機能を搭載しています。最初に Bluetooth ボタンを押し、本製品の Bluetooth を有効にします。次に、Bluetooth デバイス側から EON ONE Compact を選択してペアリングを行います。音量レベル調整は Bluetooth デバイス側から行います。

Bluetooth デバイスとペアリング
します。



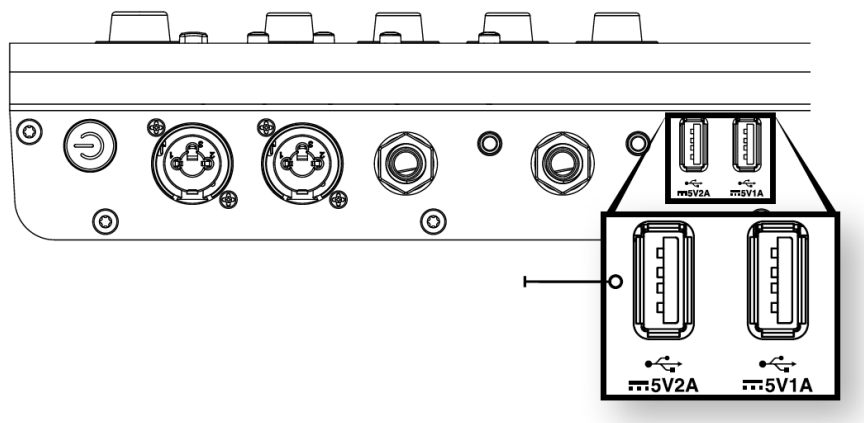
オーディオ出力

本製品には PASS THRU (フォン) 出力が用意されており、複数台の EON ONE COMPACT を連結する時に使用します。(各 ch の GAIN、MASTER VOLUME の影響を受けます)。また、HEADPHONE (3.5mm ステレオミニ) はモニター用として使用することができます。



USB パワーポート

Bluetooth デバイスやポータブル・オーディオ・プレーヤーなどを充電します。
1A と 2A の 2 種類を用意しています。



バッテリー交換手順

1. バッテリーカバーのネジを緩めます。
2. バッテリーカバーを開けます。
3. バッテリーを取り出します。
4. 新しいバッテリーを取り付けます。
5. バッテリーカバーを締めてネジを締めます。



JBL Compact Connect アプリのダウンロード、インストール

1. iTunes、Google Play から JBL Compact Connect をダウンロードします。
2. デバイスの画面指示に従ってアプリをインストールします。

Bluetooth ブロードキャスト

Bluetooth デバイスを接続し、最大 4 台の EON ONE COMPACT から音楽を再生することができます。

1. JBL Compact Connect を立ち上げると、近くにある EON ONE COMPACT 全てが画面に表示されます。
2. 接続したいスピーカーの LINK をタッチします。

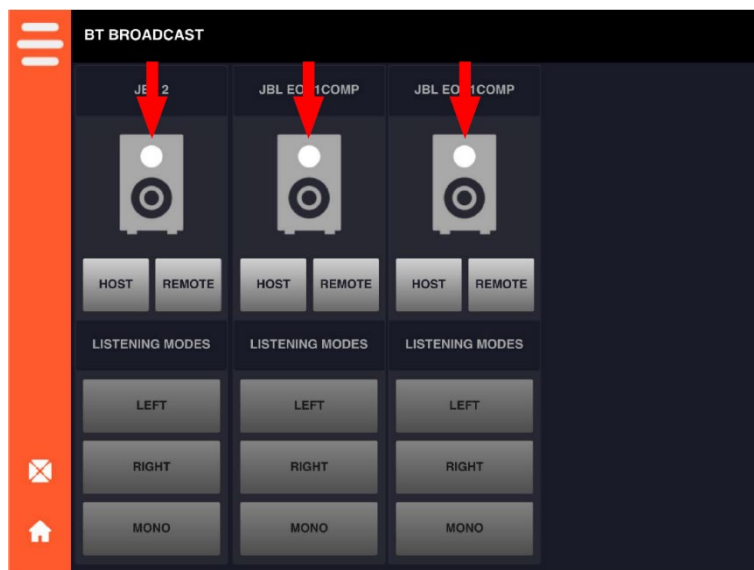
注意

既に接続しているスピーカーに対しては、LINKED が表示されます。

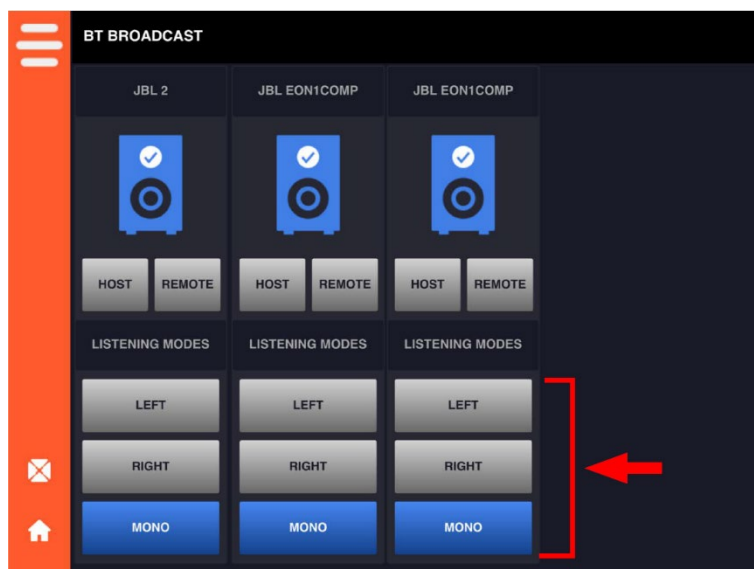
3. ポップアップメニューから BT BROADCAST を選択します。



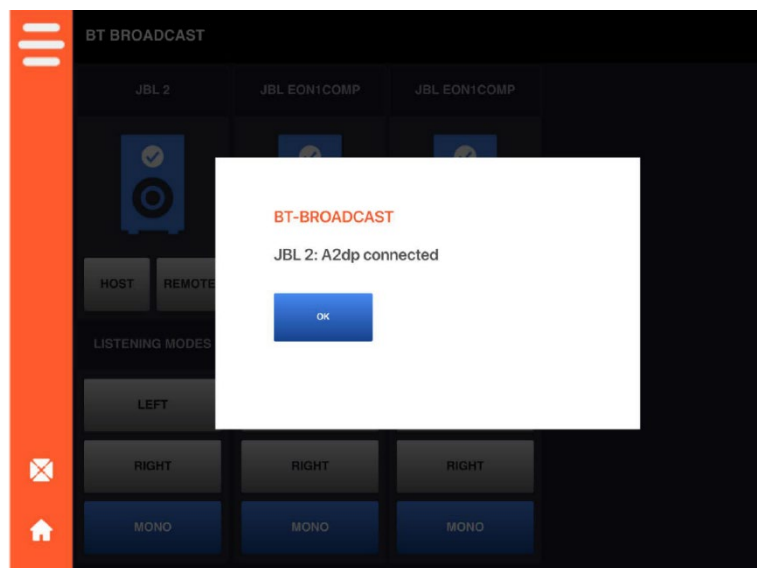
4. 接続したいスピーカーを選択します。



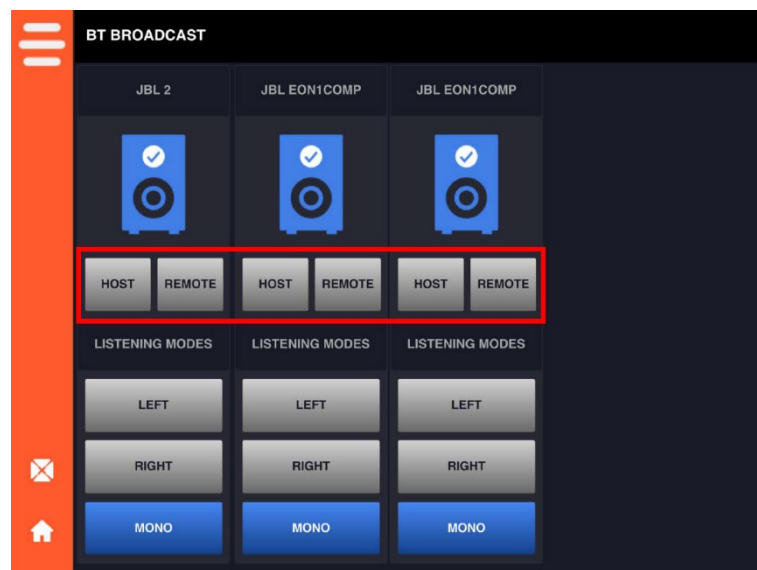
5. 用途に合わせてモードを切り替えます。



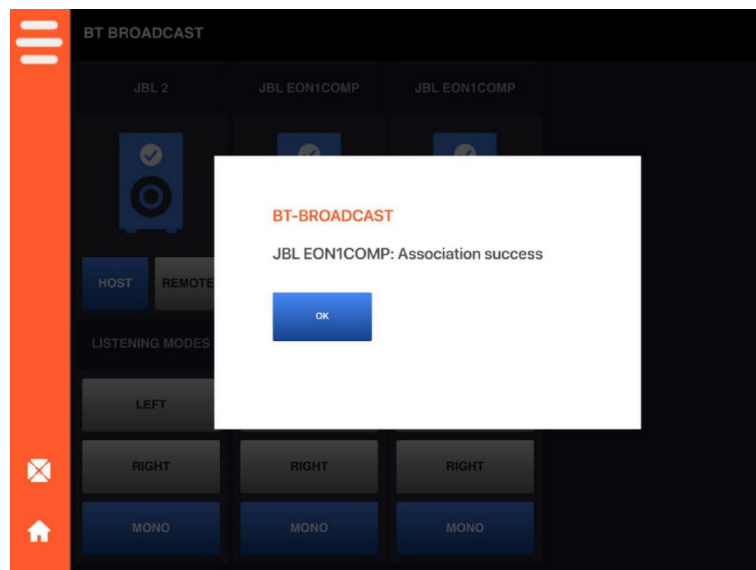
6. BT-BROADCASTが表示されます。OKをタッチしてください。



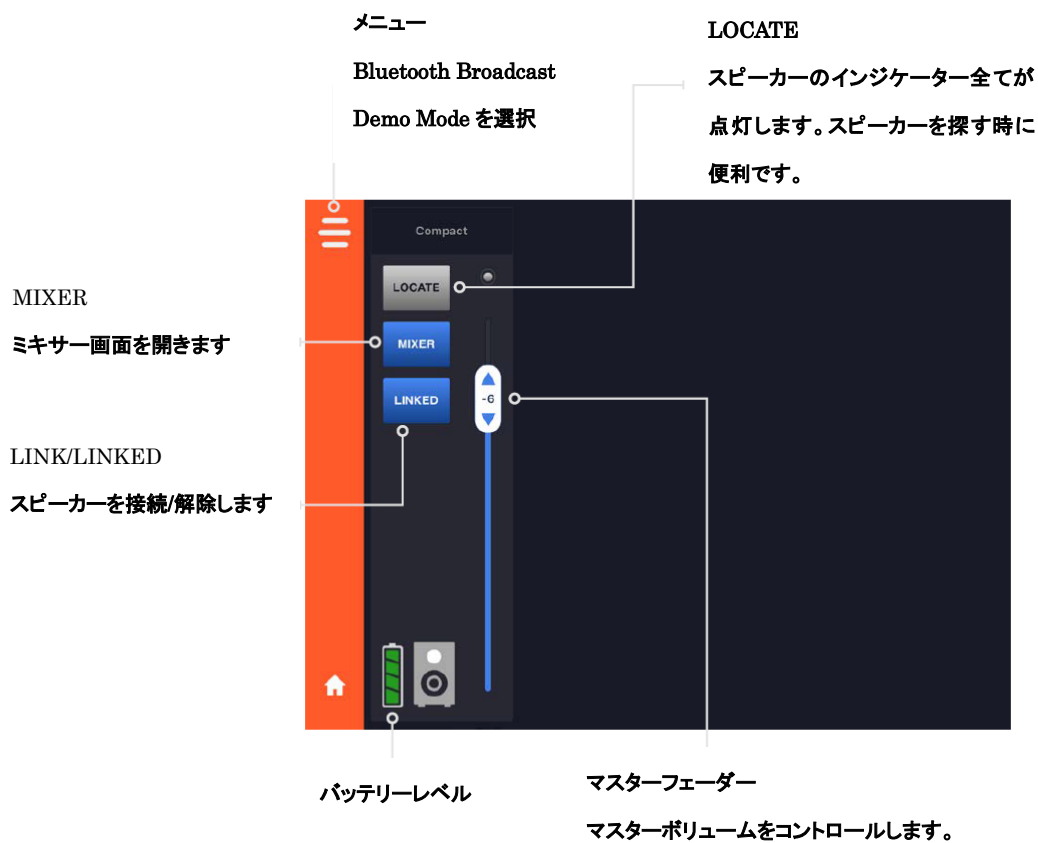
7. 1 台を HOST に選択すると、残りは自動的に REMOTE になります。

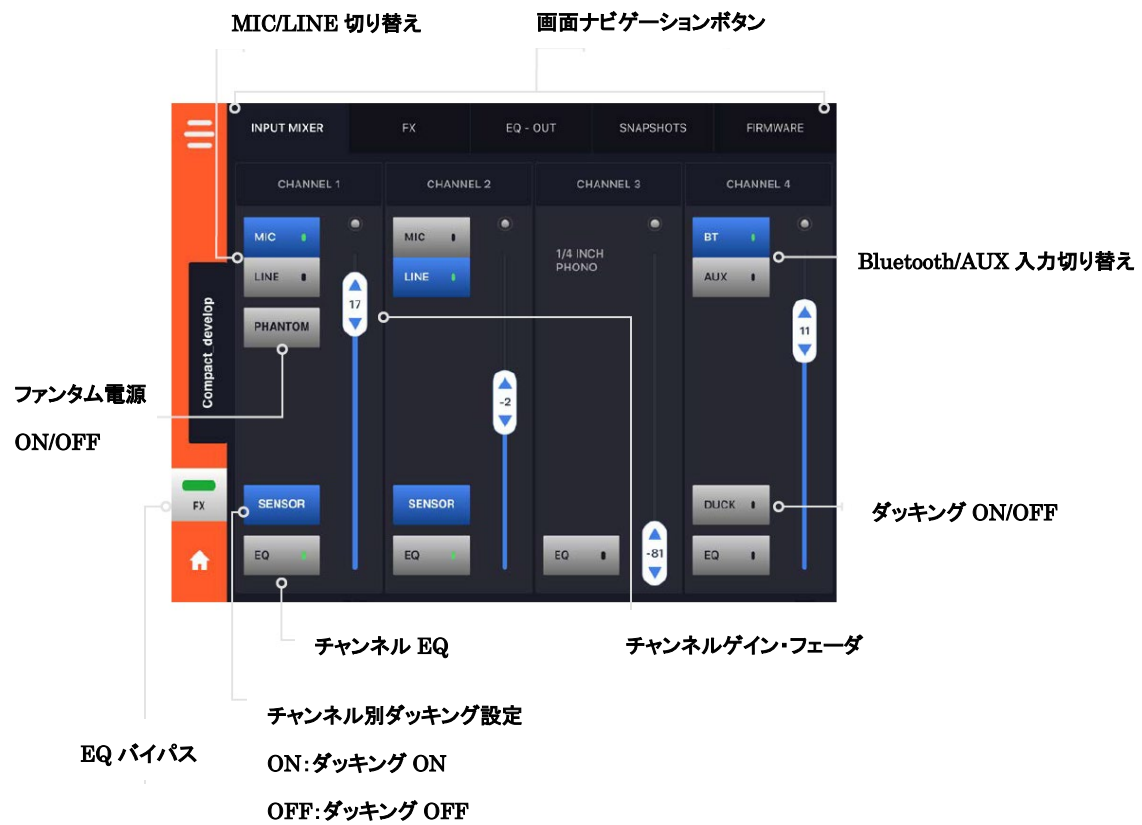


8. 全スピーカーが接続されたことを示すポップアップが表示されます。
OKをタッチしてください。
9. マスターボリュームをLow にしてからBluetooth デバイスの音楽を再生します。
10. マスターボリュームをゆっくりと上げます。



ホーム画面



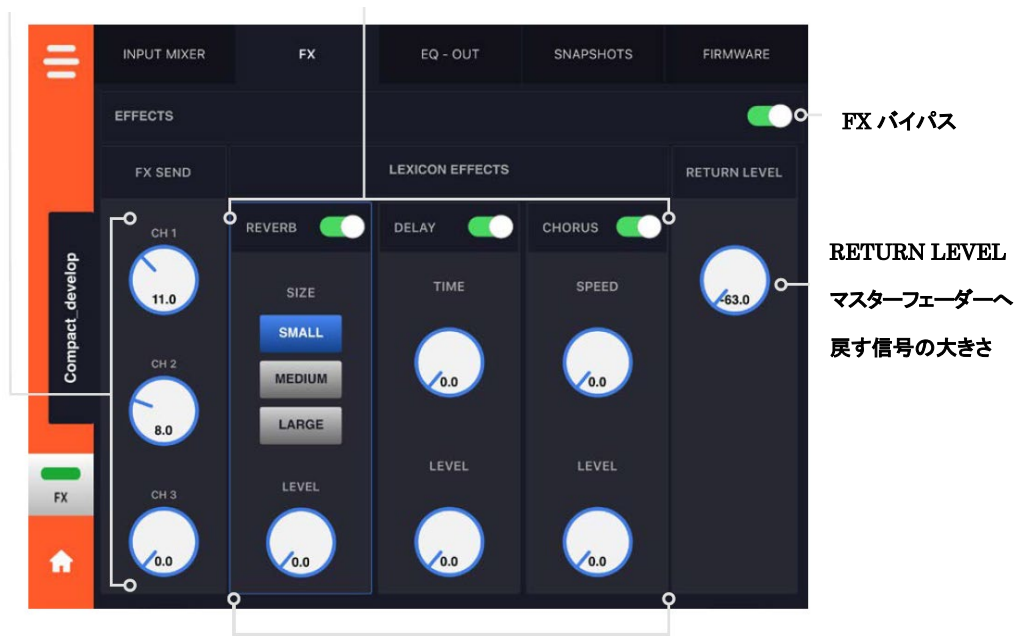


FX 画面

FX Sends

FX エンジンに送る信号の大きさ

FX 名、ON/OFF スイッチ



アクセサリ

バックパック

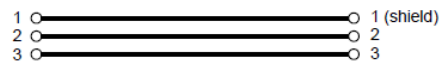
EON ONE COMPACT 専用バックです。

専用スピーカースタンド

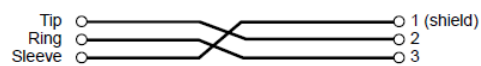
EON ONE COMPACT 専用スピーカースタンド（JBLTRIPOD-GA）です。

ケーブル

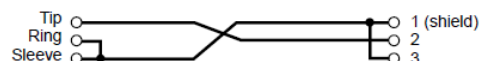
XLR/F – XLR/M マイクケーブル



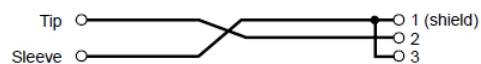
TRS フォン (バランス) – XLR/M



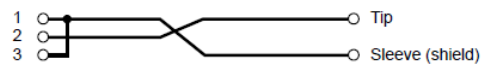
TRS フォン (アンバランス) – XLR/M



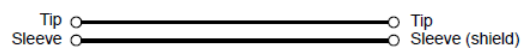
TS フォン (アンバランス) – XLR/M



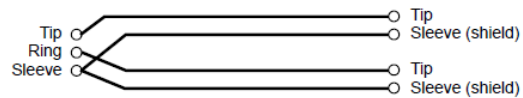
XLR/M – RCA



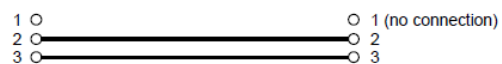
TS フォン (アンバランス) – RCA



TRS フォン (アンバランス) – デュアルフォン



XLR/F – XLR/M グランドリフト・アダプター



故障かな？と思ったら

症状	原因	対策
電源がONにならない	電源コードがコンセントに差し込まれていない	電源コードをコンセントに差し込んでください
	電源スイッチが ON になっていない	電源スイッチを ON にして POWER LED が点灯することを確認してください
	電源コードに不具合がある	正常な電源コードに交換してください
	コンセントの電圧が AC100V 以下になっている	コンセントの電圧が AC100V になっていることを確認してください
電源が ON になっているのに音が出ない、または非常に小さい	入力信号レベルが小さすぎる	音源のマスターボリュームやゲインを上げてください
	スピーカーのマスターボリュームやゲインが小さすぎる	スピーカーのマスターボリュームやゲインを上げてください
	機器の接続に問題がある	機器を正しく接続してください
	接続ケーブルに不具合がある	正常なケーブルに交換してください
MIC/LINE にマイクを繋いでも音が出ない	MIC/LINE 設定が LINE になっている	MIC/LINE 設定を MIC 側に切り替えてください
音が歪む。	入力信号レベルが大きすぎる	音源の出力信号レベルを下げてください
	スピーカーのマスターボリュームやゲインが大きすぎる	スピーカーのマスターボリュームやゲインを下げてください
ボリュームは十分小さいにもかかわらずノイズが発生する。	ミキサー側が過負荷になっている	ミキサー側の入力ゲインやフェーダーを調整してください
	MIC/LINE 設定が MIC になっている	MIC/LINE 設定を LINE 側に切り替えてください
	接続ケーブルに不具合がある	正常なケーブルに交換してください

	アースが正しく接続 されていない	アース接続を確認する 信号ケーブルを電源コードや照明ケーブル から離してください
	長いアンバランス・ ケーブルを使用して いる	音源に装備されている場合、バランス出力 を使用してください。無い場合は DI ボックスを使用してアンバランス接続を バランス接続に変えてください



※この取扱説明書に記載されている商品名、会社名などは、その会社の商標登録です。
また、掲載されている図、写真などの著作権はその会社にあります。